

なん きょく めつじ し たい

南極めつじ知しり隊たい



国立極地研究所

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

www.nipr.ac.jp

2203G40000(15)

きょくちけん

さあ、南極へ 出発しよう。

もくじ

- 南極へのたび 4
- 南極のいきもの 6
- いきもののくらし 8
- 南極のふしぎ 10
- 大昔の南極大陸 12
- 南極探検ことはじめ 14
- 日本の基地 16
- 日本の南極観測 18
- 南極と地球の未来 22

PRESS

SYO

はじめまして!
ぼく、コウテイペンギンのショータ。
ぼくのなまえは、日本の南極観測
基地「昭和基地」からもらったんだ。
こう見えても記者なんだよ。
というわけで、きょうは「南極もっと
し、たい 知り隊」のみんなのために、ぼくが
南極のふしぎをいろいろとレポート
するよ。
さあ、出発しよう。

2 南極のまめ知識をたのしいクイズで紹介するよ。みんな、やってみて!

Q1 南極大陸の大きさは日本の何倍? A ほぼ同じ B 17倍 C 37倍

こたえは次のページで▶

3

1 南極へのたび

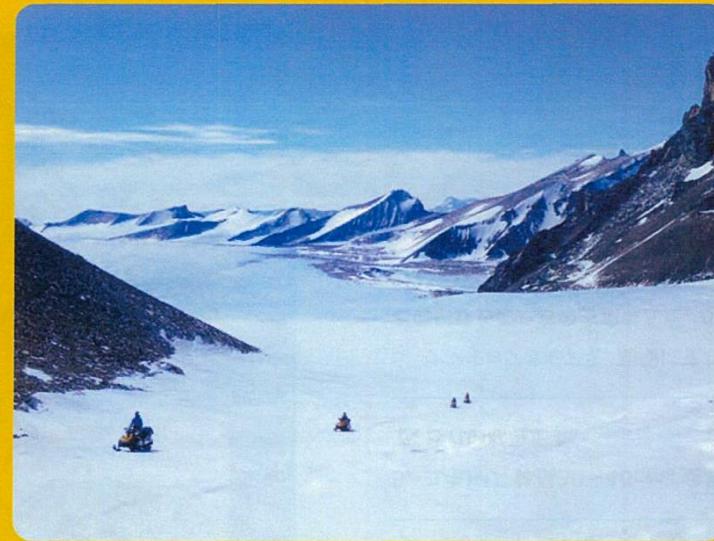
氷の大陸、南極へようこそ！

夢のような冒険のはじまり、はじまり。

南極大陸は、地球の南の果てにある。そう、地球儀のちょうど底にあたる部分だね。南極にある日本の昭和基地は、東京からはるか14,000km。日本の南極観測隊は、オーストラリアまでは飛行機で行き、そこから南極観測船「しらせ」で南極をめざす。オーストラリアから昭和基地までは約3週間。昭和基地近くの海は氷でおおわれていて、これを割りながら進むために、こんなに時間がかかるんだよ。



Q2 南極にいない生きものはどれ？ A シロクマ B シャチ C アザラシ

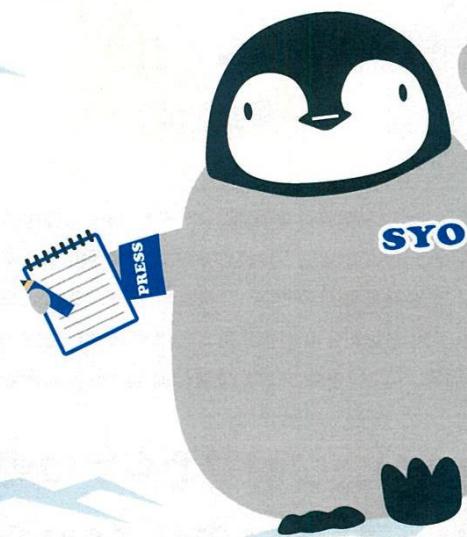


4 A1 C。37倍が正解。右ページの図を見てごらん。

5 つぎ
こたえは次のページで▶

なんきょく
② 南極のいきもの

なん きょく
南極でくらす
ぼくのなかまを
紹介するよ。
みんなどれだけ
知っているかな？



なまえ
名前を あてよう!

1 2 3 4 5 6

6 A2 A. 正式な名前はホッキョクグマ。北極だけにいるんだよ。

Q3 南極にはかわった血の色のサカナがいる。その色は？ A 透明 B 青 C 黄色

こたえは次のページで▶

正解はこちら！

1. コウテイペンギン たいちょう
はいちばん大きい100~130cmにもなるんだ。冬に氷の上で子育てるんだよ。

2. アデリーペンギン たいちょう
なつ こおり かいがん こそだ
い。夏に氷のない海岸で子育てるんだ。

3. ウエッデルアザラシ ちあうじょう
みなみ にゅうさい ふか ざん
南にいるほ乳類。700mもの深さに70分く
らい、もぐっていられるんだ。

4. トウゾクカモメ たいちょう
つばさ おお いじょう
ど、ひろげた翼の大きさは1m以上あるんだ。ペンギンの卵やひなをねらってるよ。

5. ユキドリ たいちょう
せん しん しろ
で、きれいな鳥だよ。

6. ナンキョクオキアミ なんきょく
しゅしょく ちい
どのいきものたちの主食なんだ。小さいけ
れど、とても大切な存在なんだよ。



⑧ いきもののくらし

ぼくらにとって、南極は 理想の大陸。ほんとだよ。

みんなは、なぜぼくらがこんなにきびしい寒さのなかでくらしているのか、ふしぎ？
でもよく考えてみて。寒さがきびしくて、いきものの種類が限られているということは、食
べられたりおそわれたりする危険も少ないってこと。それに、海にはたくさんの食べ物が
ある。ぼくらにとって、南極はくらしやすい場所なんだ。

なんきょく めい
南極の名カメラマン、
アデリーペンギンの
アコを紹介するよ。



PRESS

ACO

みなさん、
はじめまして。
南極って、ほんとに
ステキなところよ。

アデリーペンギンのくらし

きょうは、南極のいきものを代表して、わたしたちアデリーペンギン
のくらしづくりを紹介するわ。水中の写真は、わたしがデータロガー
(小型記録計) をせおって撮影したのよ。



せなか
背中にデータロガーを
つけたアデリーペンギン。



ヒナは卵からかえって2ヶ月でもう巣
立ち。早いでしょ。



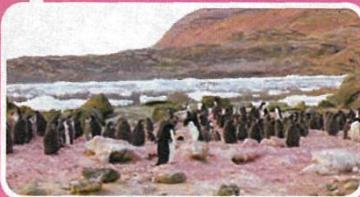
えさをとりに行くときはなかまといっしょ。
アザラシなどの天敵にそなえているの。



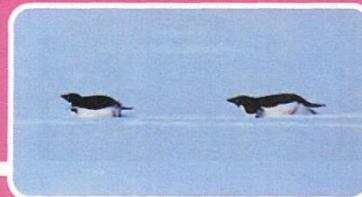
卵の数はだいたい2個。オス、メスが交
代あたためるの。



泳ぎは得意。1回の潜水は約2分。
180mくらい深くもぐれるのよ。
(データロガーで撮影した写真)



になると海岸に近い岩場に大集合。ときには
10万羽を超えるなかまが集まって子育ての準備
をはじめるの。



冬には海水の上でくらすのよ。

④ 南極のふしき

南極の ふしきな自然を 紹介するよ。

この感動を、
みんなに届けたいな。

氷の大陸・南極で、動物たちがどんなふうにくらしているのか、いろいろわかつたね。南極には、日本では想像もできないふしきな自然現象もいっぱい！そのいくつかを紹介するよ。



10 A4

南極が寒いが正解。平均気温は、約20°Cくらい南極の方が低いんだ。

沈まない太陽

夏の南極では、太陽は夜中になっても地平線に近づくだけで沈むことはない。これは1時間ごとに撮った写真。太陽は地平線の上を動いていくよ。



雪まりも

とても寒い内陸では、つもった雪の表面に針状の霜が立ち、それが風の力で移動してタマのようにまるくなる。マリモそっくりだよね。



お湯花火

気温がマイナス30°Cくらいになると、空中にまいたお湯が一瞬で凍りつく。まるで花火のようにきれいだよ。水をまいてもこうはならないんだ。



コケボウズ

雪どけ水がたまつた池の底には、コケと藻がからみあつた山のような形をしたものがたくさん立っている。日本の観測隊が世界で初めて発見したんだよ。



蜃気楼

地表の空気が上空より冷たいと、光が屈折して蜃気楼ができる。昭和基地では、蜃気楼がよく見られるんだ。



ハロー

太陽のまわりに輪が見える。ハローと呼ばれるこの現象は、空気中の氷が太陽の光を反射して起こるんだ。



Q5

南極の氷が全部とけたら、海の水位はどのくらい上がる？

11

つぎ
こたえは次のページで▶

おおむかし なんきょくたいりく
④ 大昔の南極大陸

大昔の南極大陸は、 どんなところだったんだろう？

つぎ 次は、大昔の南極について調べるため、クリオロフォサウルスの化石にインタビューだ。ねえねえ、大昔の南極ってどんなところだったの？

い オレが生きていた2億年まえごろは、南極はみどりの楽園だったんだ。あこころは、あったかかったぜ。

ほんとう 本当に？なんか信じられないなー。

ほんとう もちろん本当さ。南極でオレたち恐竜や植物の化石が見つかるのが、なによりの証拠。南極は、南アメリカ、アフリカ、オーストラリア、インドと地続きの超大陸「ゴンドワナ」の一部だったんだぜ。もっと昔、4億6,000万年まえごろには、なんと、南極は赤道のあたりにあったんだ。あったかいどころじゃないぜ。

うご そうだったんだ。大陸って、実はゆっくり動いているんだね。



ジュラ紀の南極(想像図)



約2億年まえの超大陸「ゴンドワナ」
(ジュラ紀)



昭和基地のそばで見つかった
サファイア(上)とルビー(下)

13 つづ
こたえは次のページで▶

12 A5 やく 約60mも水位が上がる。きみのまちは、どうなってしまうかな？

Q6 コウテイペンギンは一度に何個の卵を産む？

13 つづ
こたえは次のページで▶

人間が南極点に立った日から、わずか100年なんだ。

ところで、
人間はいつごろから
南極をめざしたんだろう。



そうだ、シロナガスクジラのじいちゃん
に聞いてみよう。

なんきょくでん はじ とうたつ にんげん
「南極点に初めて到達した人間はノル
ウェーの探検家ロアール・アムンセン
じゃ。」

1910年に、スコット隊、アムンセン隊、
日本の白瀬隊の3つの探検隊が南極点
をめざして、それぞれの国を出発したん
じゃが、成功したのはアムンセン隊だ
けだったんじゃ。あれは1911年12月
14日のことじゃった。

ふうん、スコットさんと白瀬さんはどう
したの？

ざんねん なんきょくでん とうたつ
残念ながら、スコット隊は南極点に到達
したあとに全滅してしまった。白瀬隊は
なんきょくでん とうたつ もでん
南極点はあきらめ、到達できた地点に

じいちゃん、教えて教えて！



やまとゆきはら なづ まごく
「大和雪原」と名付けて帰国したんじゃ。
しかし、白瀬さんは隊員全員を無事帰
かん こくさいで たかひょうか
還させたことで、国際的にも高く評価さ

れているんじゃよ。

なるほど、日本も、南極観測のきっかけ
つくくにを作った国ひとつだったんだね。



ロアール・アムンセン



ロバート・スコット



しらせのぶ
白瀬晋

ここが日本の南極観測の中心、昭和基地だよ。



いまでは、世界のさまざまな国が南極に観測拠点をつくり、研究を続けているんだ。日本は1957年に開設した昭和基地を中心、みずほ基地、あすか基地、ドームふじ基地の4つの基地をもっている。

観測を行うのは、夏の3ヵ月間南極に滞在する夏隊と、1年を通して南極に滞在する越冬隊、合わせて100名前後。いろんな分野の専門家たちが力を合わせてさまざまな研究を続けているんだよ。



南極を知ることは、地球 環境を知ることでもあるんだよ。

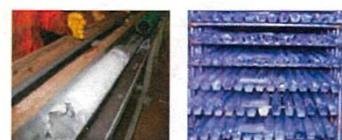
世界中が取り組んでいる南極の研究。日本は世界トップクラスの実績を残しているんだ。そのいくつかを紹介するよ。

氷をくり抜いて昔の環境変化を探る！



南極大陸は、氷床と呼ばれる、とても大きな厚い氷のかたまりに、おおわれているんだ。この氷のかたまりは、冷凍庫で水をこおらせてできる氷とはでき方が違って、毎年、降り積もる雪がとけずに少しづつ積み重なり、長い時間をかけてできたものなんだ。この氷の中には、大昔の空気や、雪ができたときの温度の記録が、タイムカプセルのように閉じ込められているんだ。観測隊はこの氷床を、2,000m

以上の長さで氷床の底までくり抜き、日本に持ち帰って、過去100万年を超える大昔の気温や空気を調べようとしているんだ。昔の環境の変化をることは、これから起こることを予測して、未来に備えるためにも必要なことなんだよ。



南極の氷は減っていくの？



南極の氷床は、動いたりとけたりしているように見えない。でもよく観察すると、ゆっくりと動いていて、やがて海に浮かび、少しづつ消えているんだ。もし、氷床をとりまく海が暖かくなると、海に浮かんだ氷床の底がとけて、これまでよりも早く海に流れいくかもしれない。そうすると、世界中の海面が高くなり、海岸近くに暮らす人たちには大問題だね。だから観測隊では、南極のまわりの海で、水温や塩分など

の海の環境を調べて、氷床が流れ出るしくみを探ろうとしているんだ。南極でいま起こっている氷と海の環境変化とその原因を探ることは、近い未来の私たちの生活にも深く関係しているんだよ。



南極の環境変化は、地球全体に影響するんだよ。

日本がすすめてきた研究は、国境をこえて活用されている んだよ。

南極の空から地球環境を見つめる



南極は日本からとっても遠いところにあるけれど、南極の空気の流れは日本の気候とも関係しているんだ。とても寒い南極大陸は地球全体を冷やす役割を持っていて、空気の大きな流れによって、地球の気候のバランスが保たれているんだよ。この空気の流れをくわしく調べるために、観測隊は気球を上げたり、光や電波を使ったりして、南極のいろいろな高さの大気を観測しているんだ。昭和基地でよく見られ

るオーロラも、太陽からやってくる粒子と地球の空気がぶつかって光る、大気現象のひとつなんだよ。南極の大気のようすをよく調べることは、地球全体の気候を考えるのにとっても大切なことなんだよ。



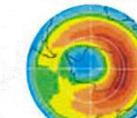
オゾンホールの発見は地道な観測の成果



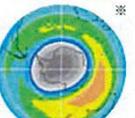
地上から10~50km上空にあるオゾン層は、太陽の光に含まれる有害な紫外線から私たちを守ってくれている。ところが40年くらい前、このオゾン層が南極の上空で極端に減り、まるで穴が開いているようになっていることを、日本の観測隊が世界で初めて発見したんだ。この発見をきっかけに、オゾン層を壊すフロンガスを使うことが世界中で禁止されるようになったんだよ。日本がオゾンホールを発見でき

たのは、長い間、丁寧に観測を積み重ねてきたから。新しい発見をするためには、正確な観測を続けることがとても大切なんだね。

1979年10月



2021年10月



上の図のグレーの部分がオゾンホール。1979年には存在しなかったけど、2021年でもまだ南極大陸をおおうくらい広がっているのがわかるかな?

※ 米国航空宇宙局(NASA) 提供の衛星データをもとに気象庁が作成

南極で観測するのは、地球の未来のためなんだ。



ばくら人間が南極で観測を続けるのは、地球をよく知るためなんだ。いま、地球には温暖化をはじめ、さまざまな問題が起こっているけれど、地球のことをよく知らなきゃそれらと正しく向き合うことはできないからね。

病気を治すにはカラダのことをよく知らなきゃいけないと同じかな？

そのとおり。人間の活動による環境への影響がもっとも少ない南極の氷や空気や海を調べることで、ぼくたちは、地球が抱えるさまざまな環境問題のもつとも基礎となる情報を正確に集めることができるんだ。



なるほど。でも、そういう大切な問題を調べるなら、地球のすべての国が力を合わせないとね。

うん、そのためにもう60年以上もまえに「南極条約」が定められたんだ。この条約は、国同士が協力しあって南極を平和的に利用し、科学的な調査を自由に進めようという、すばらしい内容なんだ。

ぼくたち人間は、この南極で、国境も、人

種もこえて、地球全体の未来をよくするための研究を続けているんだよ。

そうか、安心したよ。でも南極には、まだまだなぞがいっぱいだよね。

そのなぞは、日本のこどもたちがおとなになった日に、きっとときあかしてくれるって、ぼくは信じているよ。



南極点にはためく世界の国旗は、地球の平和のシンボル。みんなもおとなになったら観測員として南極へおいでのよ。

